



NPO法人「ねっとわーく福島潟」創立10周年記念フォーラム

## 2007年度交流集会

# 『環境市民団体の今と未来を語り合おう』

～NPOによる持続可能な環境保全活動の課題とこれからのビジョンづくり～



2008年2月2日(土)～3日(日)

「環境と人間のふれあい館」他

新潟市北区前新田乙364-7

募集定員 100名(宿泊は約50名 申込方法等は裏面参照)

プログラム

### 【第1日】

基調講演「市民団体による環境保全の今」(仮題)

東京工業大学 教授 桑子敏雄氏

\*桑子敏雄氏のプロフィール\*

1951年 群馬県生まれ

1975年 東京大学文学部哲学科卒業

1989年 東京工業大学工学部助教授

1996年4月～現在 東京工業大学大学院社会理工学研究科教授

\*研究テーマ\*

環境・生命・情報などの問題にかかわる価値の対立・紛争を分析し、合意形成プロセスの理論的基礎を明らかにするための研究を行っておられます。理論面とともに、実践的に応用するための手法を開発するとともに、ダム問題や地域づくりの合意形成プロセスの設計、運営、進行の実践経験も積んでおられます。

主な著作は、『環境の哲学』(講談社学術文庫)、『感性の哲学』(NHKブックス『西行の風景』(NHKブックス)、『理想と決断』『風景のなかの環境哲学』(東京大学出版会)などあります。



活動報告・NPO法人「穴塚の自然と歴史の会」(つくば市)

・「地球環境パートナーシッププラザ」(東京都)

・NPO法人「かみえちご山里ファン倶楽部」(上越市)

・財団法人「こしじ水と緑の会」(長岡市)

・NPO法人「加治川ネット21」(新発田市)

・NPO法人「ねっとわーく福島潟」(新潟市)

及川ひろみ 氏

川村 研治 氏

中川 幹太 氏

平澤 聡 氏

若月 学 氏

松木 保 氏

分科会 「環境市民団体の課題」ワークショップ ファシリテーター 市嶋 彰 氏(ねっとわーく福島潟)

パネルディスカッション「環境市民団体の未来」

コーディネーター 金子洋二 氏(新潟NPO協会) パネラー 活動団体報告者

### 【第2日】

福島潟感動体験 A「野鳥観察と潟めぐり」 B「寒ブナ捕り体験」

主催：NPO法人「ねっとわーく福島潟」/ NPO法人「新潟NPO協会」

共催：水の駅「ビュー福島潟」/新潟県自然・環境保全連絡協議会/生物多様性保全ネットワーク新潟

協力：豊栄土地改良区/福島潟新井郷川漁業協同組合/NPO法人「加治川ネット21」/財団法人「こしじ水と緑の会」/NPO法人「かみえちご山里ファン倶楽部」/新潟県自然観察指導員の会/J-eco(日本自然環境専門学校)/NPO法人「まちづくり学校」/環境共育ネットワーク「ワンダー・スクウェア」/地球環境パートナーシッププラザ

後援：新潟市/新潟県/NACS-J(日本自然保護協会)/TOTO水環境基金

## 趣旨

「ねっとわーく福島潟」は、“かけがえのない福島潟の自然環境を次世代につなぐ”という理念の下、任意団体として発足以来今年度で10周年を迎えました。その間、ビュー福島潟との協働（行政とNPOとの協働）という新しいかたちを模索しつつ活動を続け、6年前には法人格を取得し名実ともに社会的責任を負う会として新たな局面を乗り越えてきました。

活動開始から10年経過した今、会を取り巻く環境は内外ともに変化し、新しい環境保全のあり方や賢い自然との付き合い方、そして未来へ向けての地域と環境との融和など、新たなターニングポイントを迎えていると言っても過言ではないでしょう。

そのような背景の中での今年度の交流会は、同じような状況や課題を抱える県内外の環境系NPOと十分に話し合い、未来に向けての活動ビジョン作りについて共有する場としたいと考え、フォーラム形式の話し合いと体験の場を設定いたしました。

## プログラム スケジュール(予定)

【第1日目】2月2日(土)			会場	
12:00	受付開始		環境と人間の ふれあい館	
12:30	開会			
12:40	基調講演「NPOによる環境保全の今」	桑子 敏雄 氏		60分
13:40	<休憩>			10分
13:50	活動報告(県内外の環境団体)			90分
	「宍塚の自然と歴史の会」	及川ひろみ 氏		
	「地球環境パートナーシッププラザ」	川村 研治 氏		
	NPO法人「かみえちご山里ファン倶楽部」	中川 幹太 氏		
	財団法人「こしじ水と緑の会」	平澤 聡 氏		
	NPO法人「加治川ネット21」	若月 学 氏		
	NPO法人「ねっとわーく福島潟」	松木 保 氏		
15:20	<休憩>			10分
15:30	分科会「環境系NPOの課題」			60分
16:30	パネルディスカッション「環境系NPOの未来」			60分
17:30	ふりかえり/まとめ		10分	
17:40	<移動>			
18:00	懇親会・交流会		菱風荘	

宿泊先:蔵の宿 菱風荘 新潟市北区

【第2日】2月3日(日)			会場
06:30	福島潟感動体験 A「早朝野鳥観察」		雁ばれ舎
08:00	朝食/休憩		菱風荘
09:30	福島潟感動体験 B「寒ブナ捕り体験」		福島潟放水路
11:00	全体ふりかえり/まとめ		菱風荘
11:30	<全体終了・解散予定>		

### 参加費

- a 全日程参加(資料代、宿泊(4~6人男女別相部屋)、懇親会、朝食、保険等含む) 8,000円  
 b 1日目のみ(懇親会あり) 4,000円      d 2日目のみ(朝食あり) 1,500円  
 c 1日目のみ(懇親会なし) 1,000円      e 2日目のみ(朝食なし) 1,000円

ねっとわーく会員はそれぞれ500円引き

申込方法・申込先 申込〆切 1/22(火)必着(定員に達し次第〆切)

下記の必要事項を記載の上、Eメール・FAX(下記様式)又はハガキで、下記宛先までお申込みください。

氏名	〒・住所	参加区分
フリガナ	〒	A (男 女)
	E-mail	B C
	TEL ( ) FAX ( )	D E

## NPO法人 ねっとわーく福島潟

950-3328 新潟市北区前新田乙493番地 水の駅「ビュー福島潟」内

TEL/FAX 025-387-0284 Email fukusimagata@ybb.ne.jp